

# 組立説明書



## Dea's Shed Canna Sugar ～ディーズシェッドカンナ シュガー～

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

正しく組み立てをして頂くために、組立説明書をよくお読みください。

### 〈組立ての前に〉

◆施工の際には手袋を着用してください。怪我をする恐れがあります。◆強風時は、危険ですので施工しないでください。

◆組立てが不十分だと、強風などではずれる恐れがあります。この組立説明書に従い確実に固定してください。

◆トラスタッピングねじ以外は電動ドライバーの使用を避けてください。斜め挿入やねじ切りの恐れがあります。

### 必要な工具

○短ドライバー ○モンキーレンチ ○プラスドライバー ○水準器 ○電動ドライバー ○M8ソケットレンチ  
○ディスクグラインダー(ダイヤモンドカッター装着)※コンクリートブロックを基礎にする場合必要 ○脚立

### 梱包明細表

#### 鋼板部

梱包名称		部品名称	数量
パネルセットA	DSCS001	床板	1
		棚板	4
パネルセットB 右開き用	DSCS0R2	右開き用側壁(右)	1
		右開き用側壁(左)	1
		右開き用扉枠(右)	1
		右開き用扉枠(左)	1
		左開き用側壁(右)	1
パネルセットB 左開き用	DSCS0L2	左開き用側壁(左)	1
		左開き用扉枠(右)	1
		左開き用扉枠(左)	1
		奥壁	1
パネルセットC	DSCS003	前パネル	1

※右開きを選択した場合はパネルセットB 右開き用、

左開きを選択した場合はパネルセットB 左開き用を使用します。

#### 意匠部(スパニッシュスタイル)

梱包名称		部品名称	数量	備考
扉セットA(右)	DCSR21	扉	1	いずれか 1機種
		扉	1	
扉セットA(左)	DCSR22	扉	1	
		扉	1	
うろこ屋根セット	DSCS312	庇	1	
		うろこ屋根	1	

#### 意匠部(ナチュラルモダンスタイル)

梱包名称		部品名称	数量	備考
扉セットB(右)	DCSR11	扉	1	いずれか 1機種
		扉	1	
扉セットB(左)	DCSR12	扉	1	
		扉	1	
スレート屋根セット	DCSR11	庇	1	
	DCSR12	スレート屋根	1	

※右開きを選択した場合は扉セットA(右)または扉セットB(右)、

左開きを選択した場合は扉セットA(左)または扉セットB(左)

を使用します。

#### 追加棚板セット[DSCS023]

梱包名称		部品名称	数量
追加棚板セット		棚板	2
		棚板受け金具A	2
		棚板受け金具B	2
		超低頭ねじM4×10	4

#### 部品セットA [DSCS401]

梱包名称	部品名称	数量
アンカーセット	アンカーボルト	4
	アンカー用ナット	4
	アンカー用ワッシャー	4
キャップセット	アンカーボキャップ	4
本体組立ねじセット	十字穴付六角ボルト M5×15	18(予備2)
前パネル・庇取付ねじセット	超低頭ねじ M5×10	2
	板ナット	18(予備2)
	超低頭ねじ M4×10	7
屋根取付ねじセット	十字穴付六角ボルト M5×15	4
ガラス梱包完成品	ガラス	1
	六角穴付ボタンボルト M4×35 (白)	4
窓枠取付ねじセット	平ワッシャー M4 (白)	4
	六角穴付ボタンボルト M4×35 (黒)	4
	平ワッシャー M4 (黒)	4
	六角レンチ	1
ストライク		1
ラッチ箱受け座セット	ラッチ箱受け	1
	皿小ねじ M4×20	2
	平ワッシャー M4	2
スプリングワッシャー	M4	2
六角ナット M4		2
棚受け金具セット	棚受け金具A	4
	棚受け金具B	4
	超低頭ねじ M4×10	8
フックセット	転倒防止用フック	2
	超低頭ねじ M5×6	4
	袋ナット M5	4
組立説明書セット	組立説明書	1
取扱説明書セット	取扱説明書	1
	保証書	1

#### ドア部品セット ホワイト 右開き用 [DSCS41R]

#### ／左開き用 [DSCS41L]

梱包名称	部品名称	数量
ヒンジセット ホワイト	ヒンジ ホワイト	2
	超低頭ねじ M4×10 白	12
ドアストッパー	右開き用／左開き用	1
ドアストッパー受け		1
超低頭ねじ M4×10 白		2
右開き用／左開き用	十字穴付六角ボルト M5×15	2
	ゴムクッション	1
	ドアハンドルセットR/L 白	1

#### ドア部品セット ブラック 右開き用 [DSCS42R]

#### ／左開き用 [DSCS42L]

梱包名称	部品名称	数量
ヒンジセット ブラック	ヒンジ ブラック	2
	超低頭ねじ M4×10 黒	12
ドアストッパー	右開き用／左開き用	1
ドアストッパー受け		1
超低頭ねじ M4×10 白		2
右開き用／左開き用	十字穴付六角ボルト M5×15	2
	ゴムクッション	1
	ドアハンドルセットR/L 黒	1

※ドア部品セットは上記のいずれかの1セットになります。

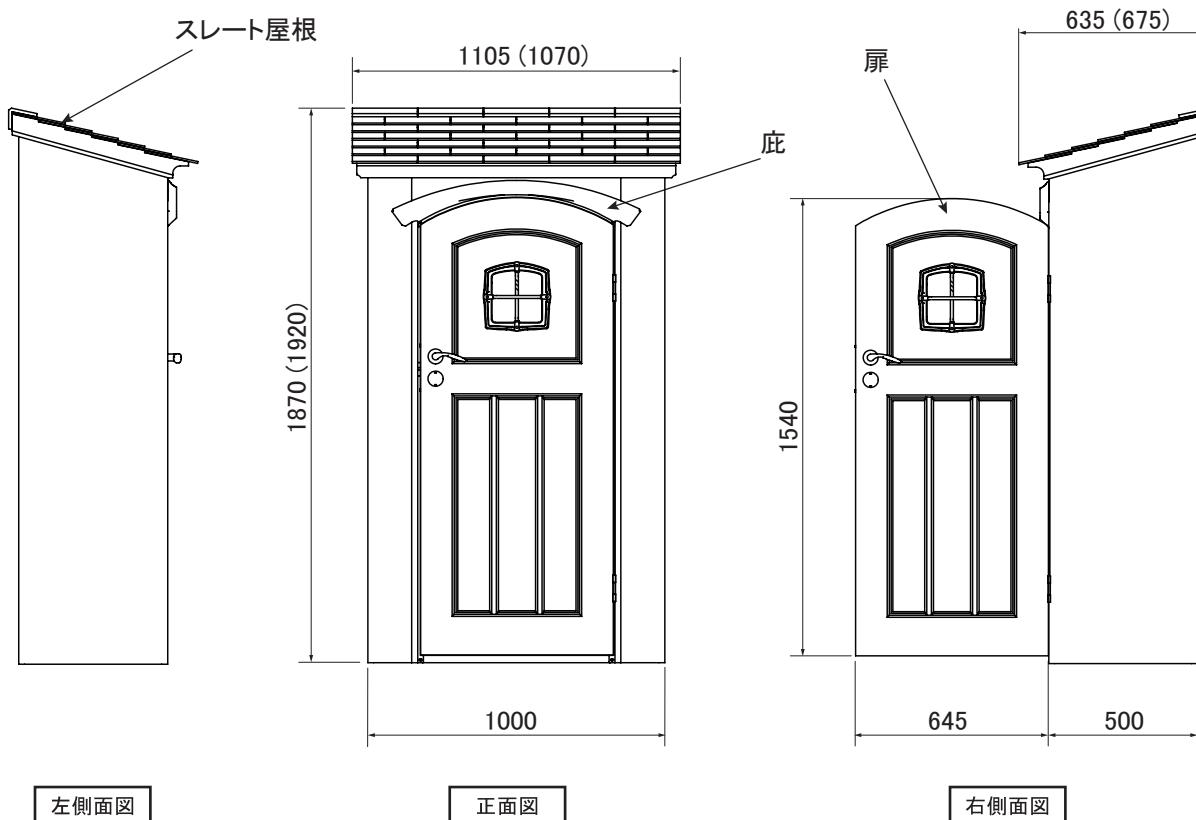
## 施工寸法図(単位:mm)

※図はナチュラルモダンスタイル・右開き仕様      ※( )内はスペニッシュスタイルの寸法

開口寸法      W=625    H=1522(Hは中央部)

庫内有効寸法    W=995    H=1624(Hは最低寸法)    D=410

棚板寸法      W=495    H=30                          D=300



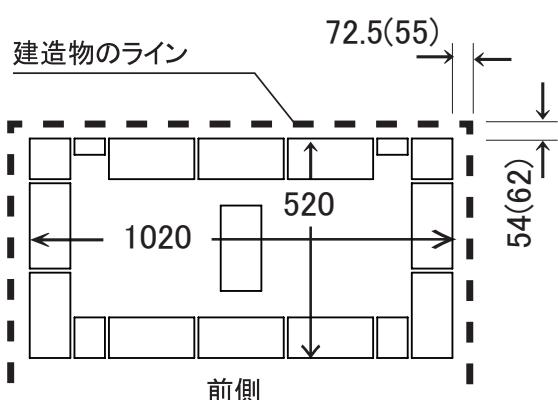
### 建造物との取り合い

●建造物と基礎の間隔は下記の寸法以上離してください。

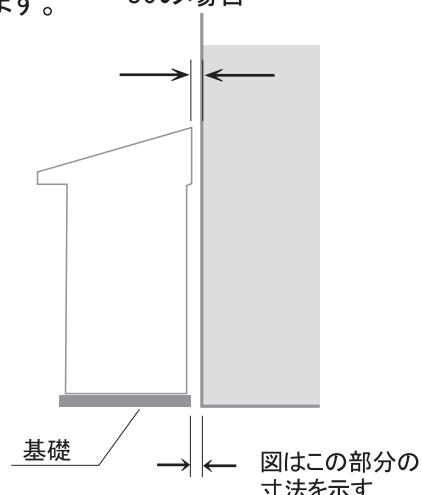
(下図は完成時に建造物との最小クリアランスを約30mmとした場合です。)

●基礎については意匠上[レンガ]や[化粧ブロック]をお勧めします。

30の場合



※( )内はスペニッシュスタイルの寸法



本説明書に記載されている図は、すべて**右開き**仕様のものです。  
左開き仕様の場合は、左右の関係が入れ替わる部品がありますので、  
組立の際にはご注意ください。

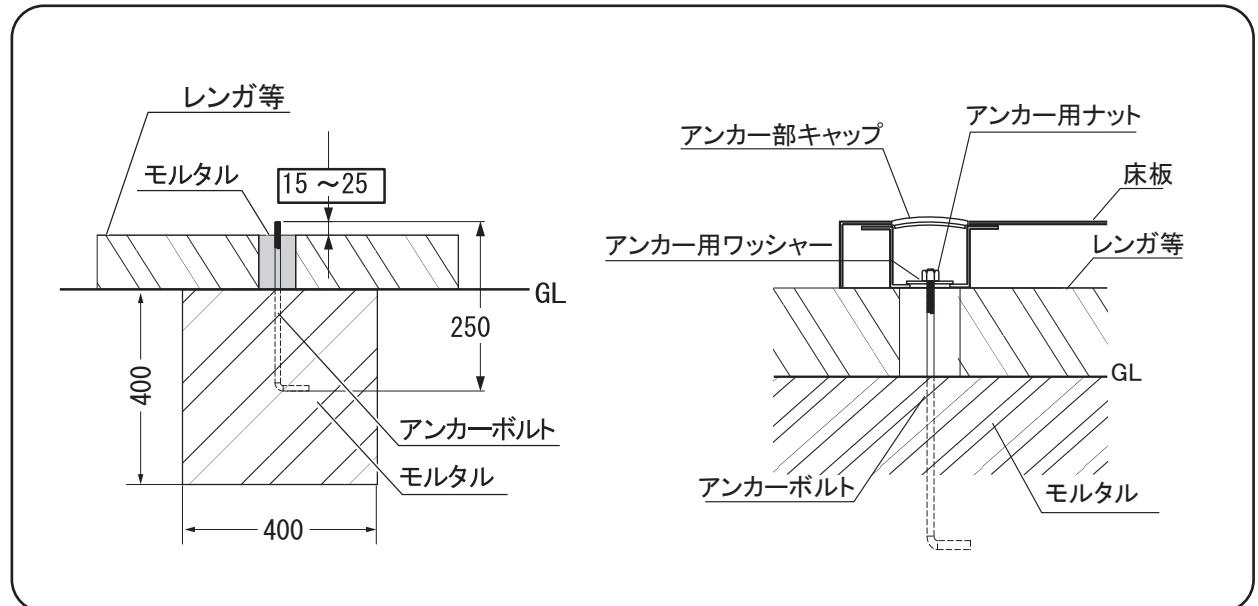
## 鋼板部の組立方法

### ※推奨

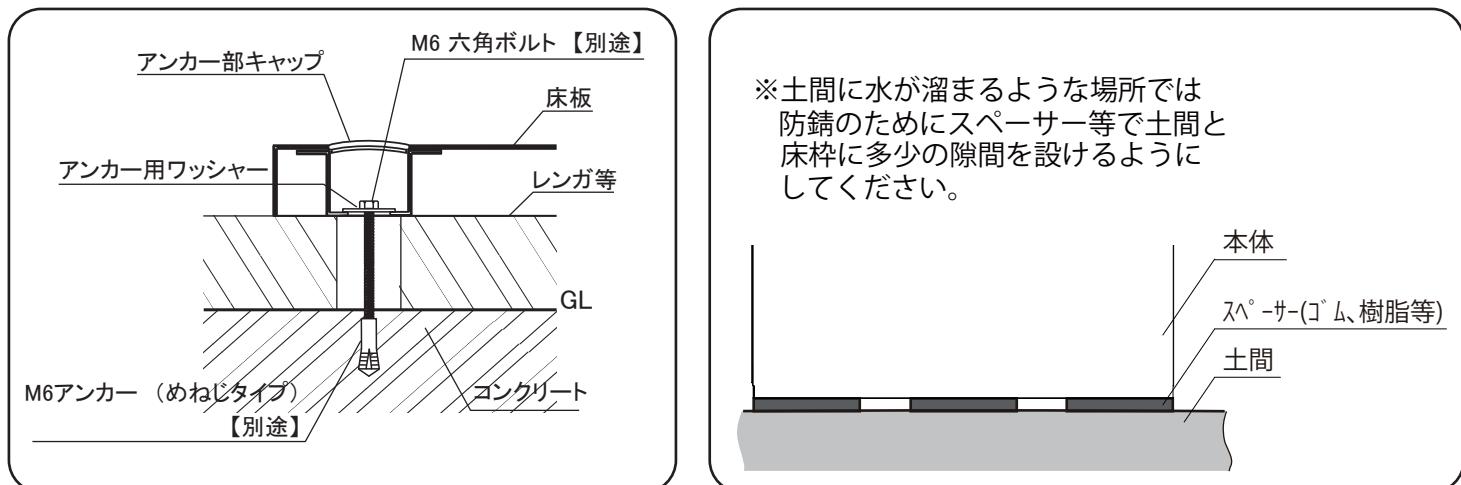
一般に物置を設置する場合、土台としてコンクリートブロックを使用しますが、カンナシューガーの施工には市販のレンガ調化粧ブロックをお薦めします。  
ここではレンガや化粧ブロックなどを使用した施工手順を説明します。

### 1-1 アンカーの固定方法を決定します。

(a)アンカーボルト(同梱)を取付ける場合はP4,P5,P7をご参考ください。



(b)土間打ちアンカー(別途)を取付ける場合は、P4,P6,P7をご参考ください。



## 1-2 基礎を作ります。

(1)図を参考にして設置する場所を決定します。

別途必要な部品・工具など	
レンガ等	下図をもとに部材寸法により必要数を算出してください。
水準器	

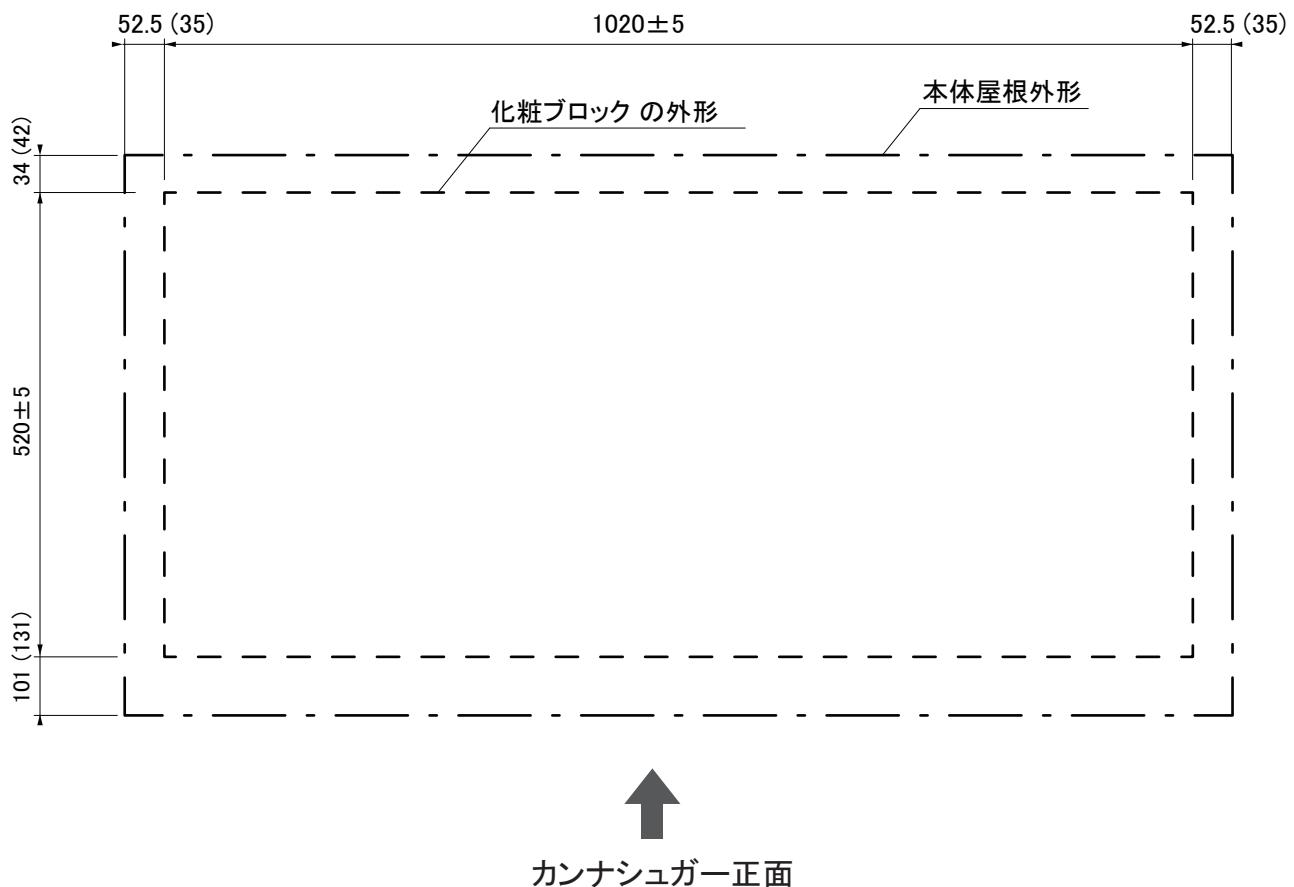
※化粧ブロック等は、別途ご用意ください。

※基礎寸法は下記の条件に  
もとづいて算出しております。

[設定条件]  
風圧力は風速34m/secを想定  
かつ庫内に70kgの収納物が  
納められている場合です。

### ●基礎施工図 [単位 : mm]

※図はナチュラルモダンスタイル仕様     ※( )内はスペニッシュスタイルの寸法



(2)地ならし・地固めをしたあと、レンガや化粧ブロックなどをならべ、水準器を用いて水平を出します。

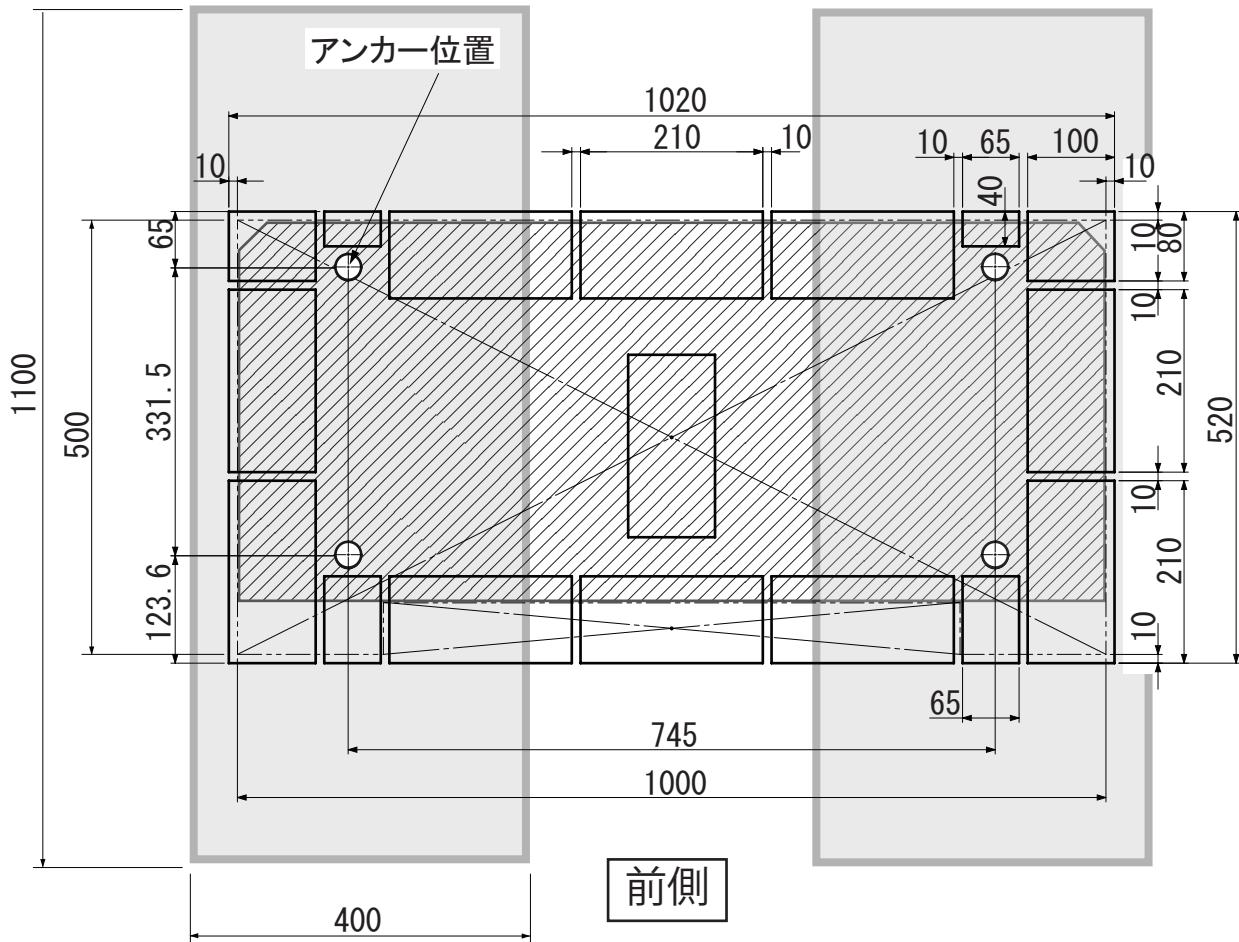
(3)アンカーボルトは設置面(レンガや化粧ブロックなどの上端)より15~25mm上に出るように埋め込んでください。

梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
アンカーセット	アンカーボルト	4

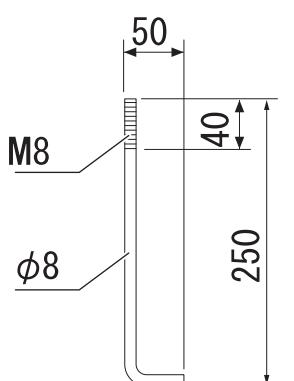


## レンガ等

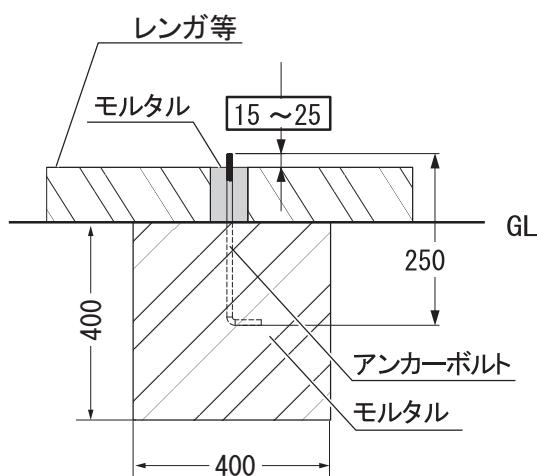
アンカー位置にレンガが掛からないようにしてください。



## アンカーボルト寸法



## アンカー設置図

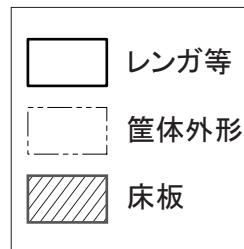


### 土間にアンカー固定する場合

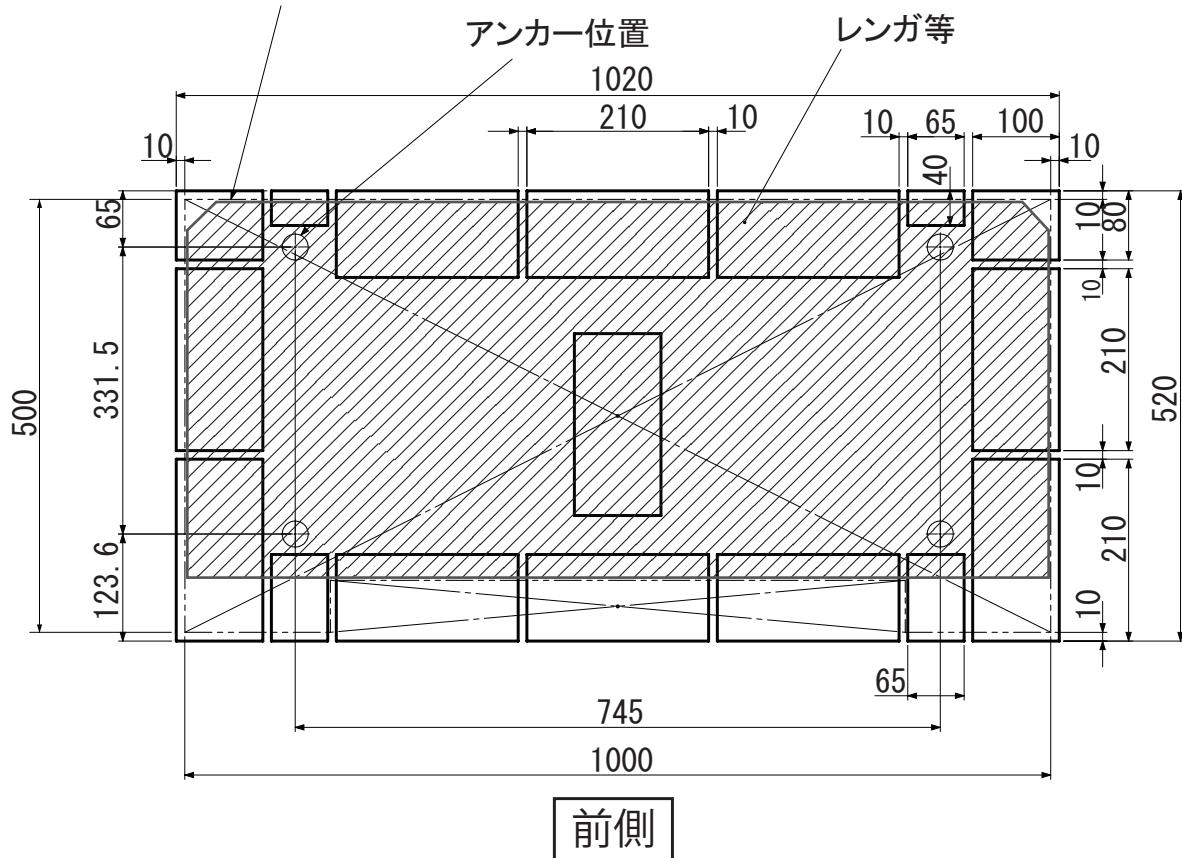
(例) 市販の打込みアンカー(ねじタイプ)をご使用ください。(サイズは下記参照)

梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
アンカーセット	アンカー用ワッシャー	4
キャップセット	アンカーボルト用キャップ	4

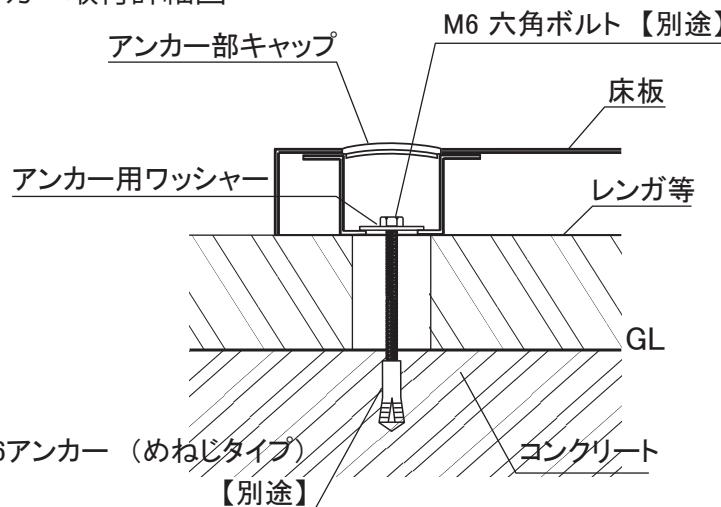
別途必要な部品・工具など	
化粧ブロックなど	下図をもとに部材寸法により必要数を算出してください。
打込みアンカー	M6 アンカー（めねじタイプ）
六角ボルト	M6 六角ボルト（レンガ等の厚さによりボルト長さを決定してください）
水準器	



## カンナシュガー筐体外形



## アンカー取付詳細図

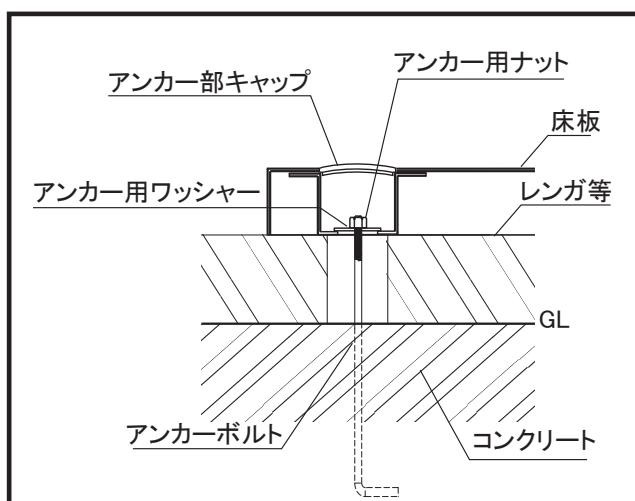
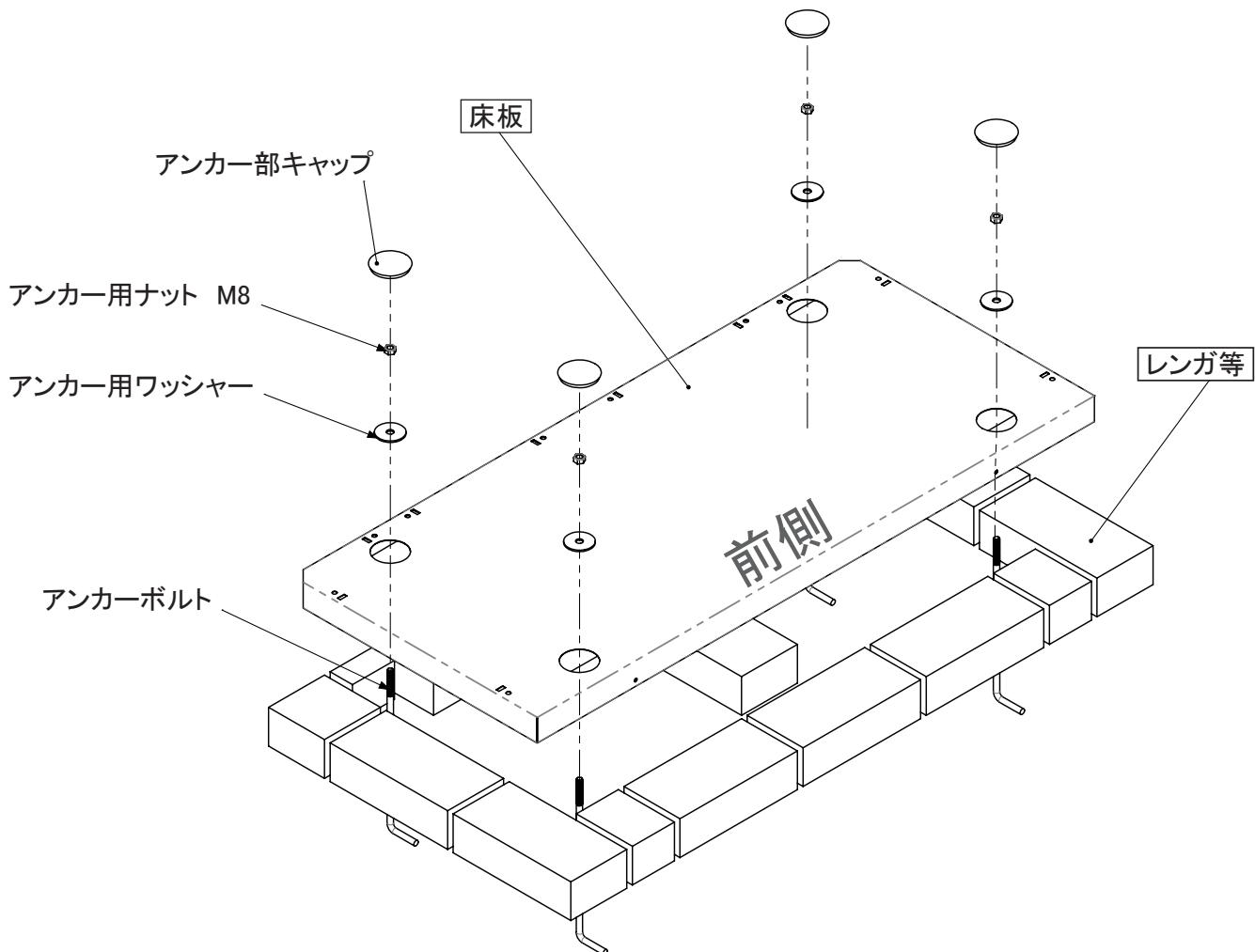


## 2 床板を置き、アンカー固定します。

- (1)床板を置いてアンカー用ワッシャー、アンカー用ナットで固定します。
- (2)アンカー部キャップを取り付けます。

梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
パネルセットA DSCS001	床板	1
アンカーセット	アンカー用ナット	4
	アンカー用ワッシャー	4
キャップセット	アンカー部キャップ	4

必要な部品・工具など
M8ソケットレンチ

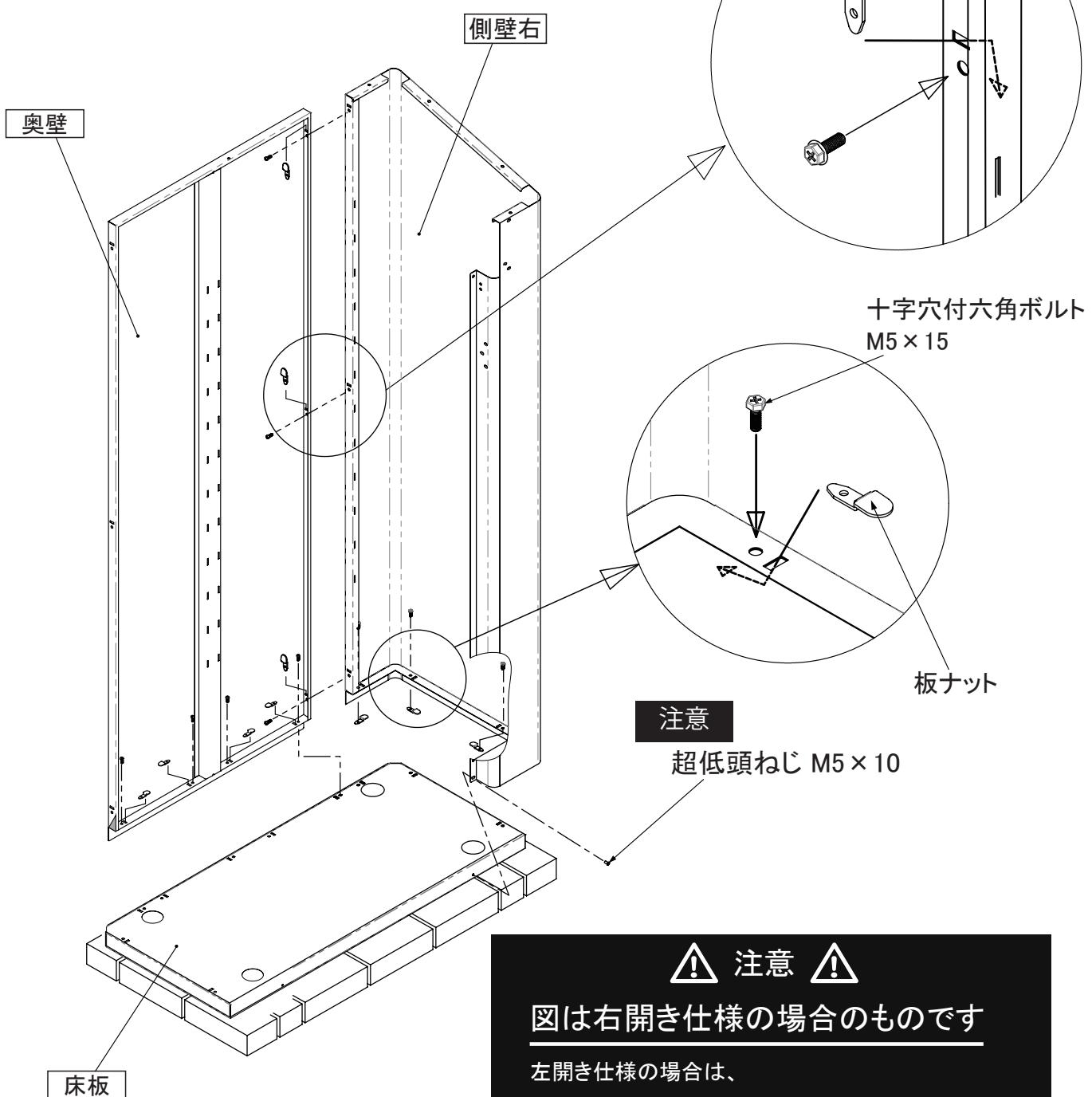


アンカー取付詳細図

### 3 床板と側壁(右)と奥壁を固定します。

- (1)側壁(右)をのせて、床板上部から板ナットとM5十字穴付六角ボルトで固定します。
- (2)床板の正面側から超低頭ねじで固定します。
- (3)床板に 奥壁をのせて、床板と側壁(右)とを板ナットとM5十字穴付六角ボルトで固定します。

梱包記号／梱包番号など		部品名称	数量	
右開きの場合	パネルセットB 右開き用	DSCSOR2	右開き用側壁(右)	1
左開きの場合	パネルセットB 左開き用	DSCSOL2	左開き用側壁(右)	1
パネルセットC		DSCS003	奥壁	1
本体組立ねじセット		十字穴付六角ボルト M5×15	10	
		板ナット	10	
		超低頭ねじ M5×10	1	



⚠ 注意 ⚠

図は右開き仕様のもののです

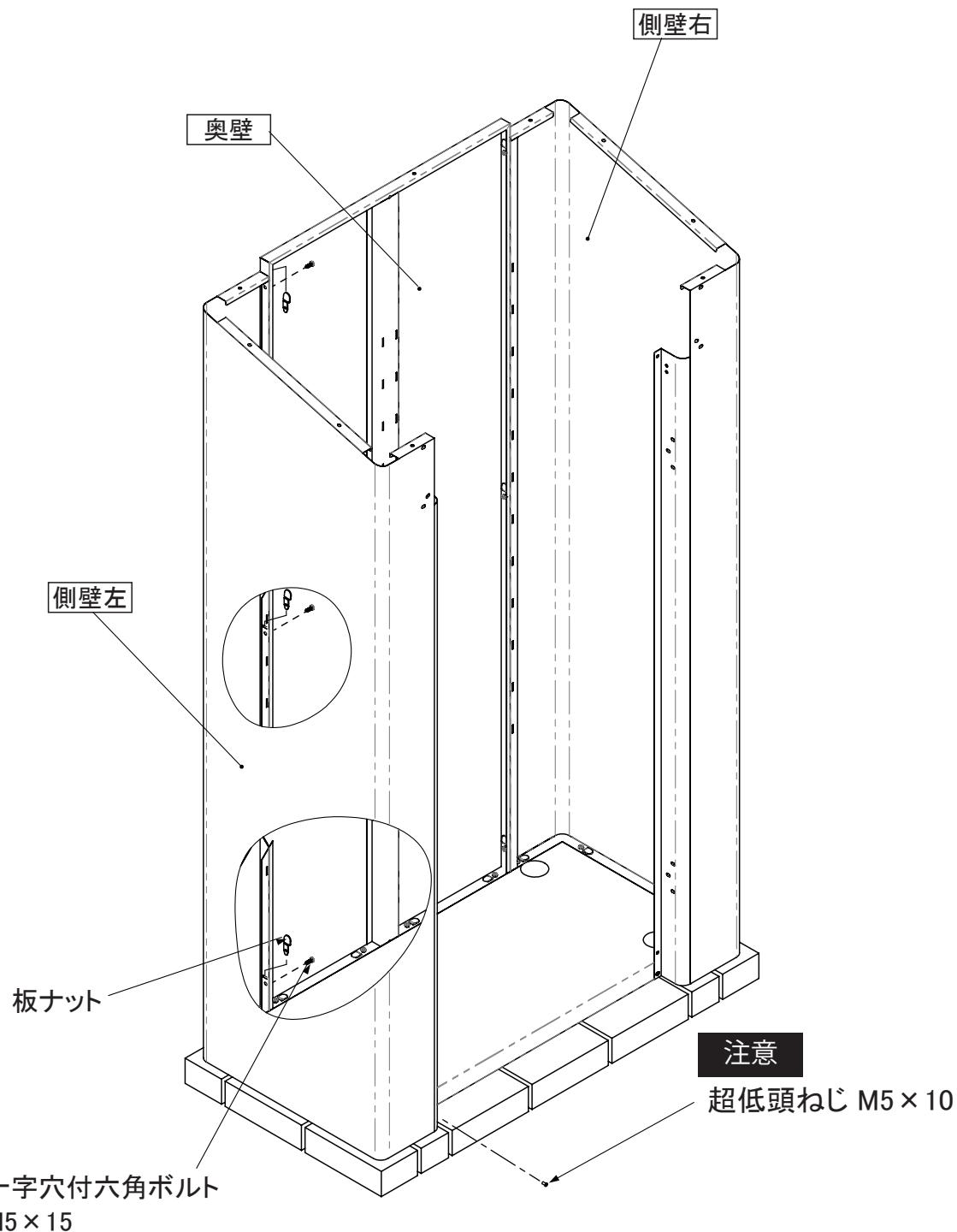
左開き仕様の場合は、

正面から向かってラッチ用角穴がある側壁が右側、  
ヒンジ取付用穴がある側壁が左側となります。

## 4 側壁(左)を固定します。

(1)側壁(左)をのせて、床板と奥壁とを板ナットとM5十字穴付六角ボルトで固定します。

梱包記号／梱包番号など		部品名称	数量	
右開き の場合	パネルセットB 右開き用	DSCSOR2	右開き用側壁（左）	1
左開き の場合	パネルセットB 左開き用	DSCSOL2	左開き用側壁（左）	1
本体組立ねじセット		十字穴付六角ボルト M5×15	6	
		板ナット	6	
		超低頭ねじ M5×10	1	

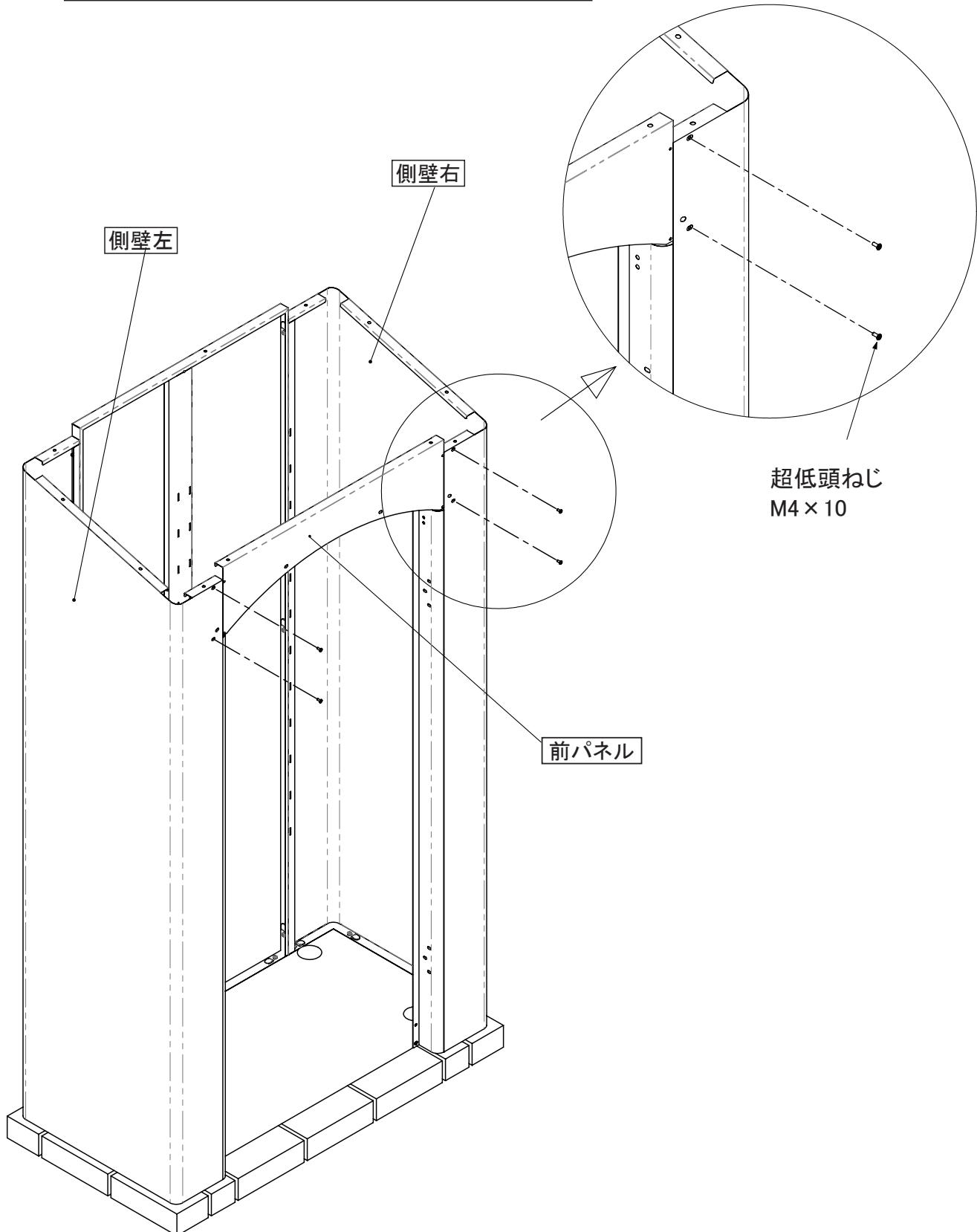


## 5 前パネルを固定します。

(1)前パネルを正面ドア上にあたる部分にのせ、側壁(右・左)と固定します。

その際に前パネルと側壁(右・左)に隙間が生じないように注意しながら低頭ねじM4×10で固定するようにしてください。

梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
パネルセットC DSCS003	前パネル	1
前パネル・庇取付ねじセット	超低頭ねじ M4×10	4

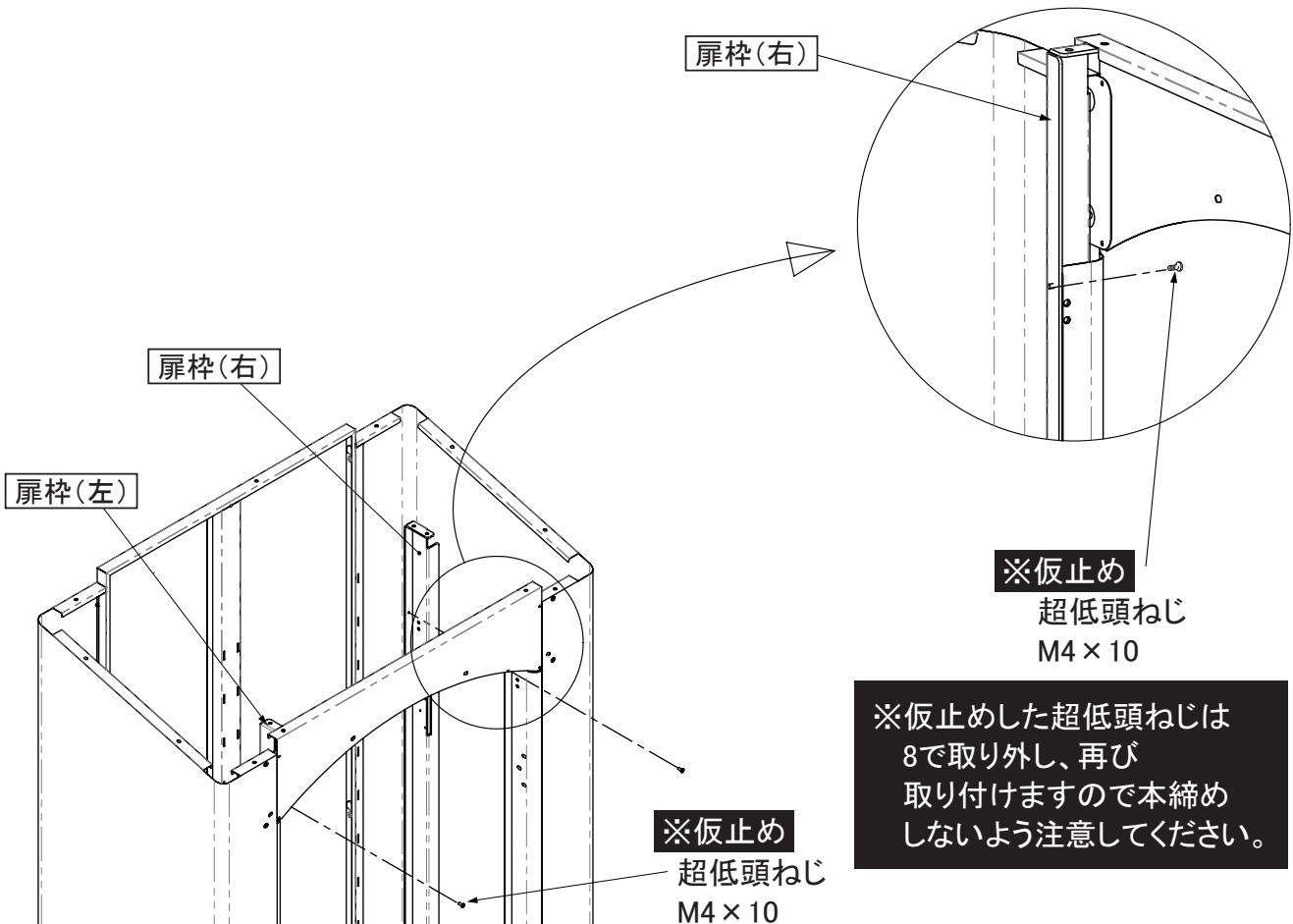


## 6 扉枠を組み付けます。

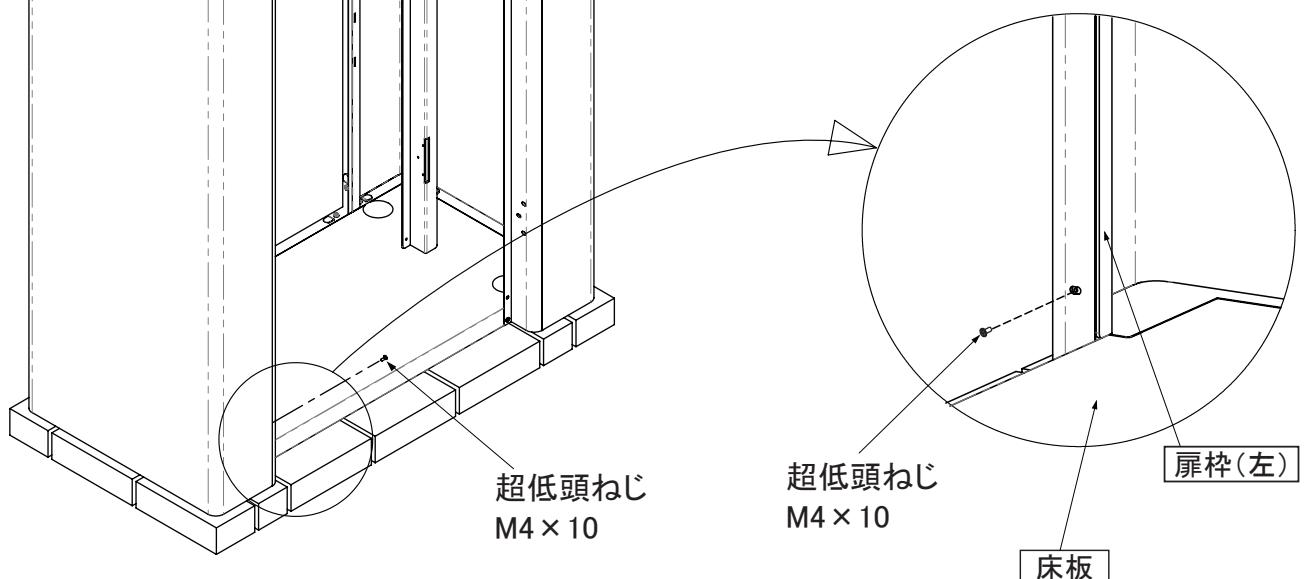
- (1) 扉枠(右)を側壁(右)の内側にかぶせ、超低頭ねじM4×10で仮止めします。
- (2) 同様に扉枠(左)を側壁(左)の内側にかぶせ、超低頭ねじM4×10で仮止めします。

梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
パネルセットB 右開き用 DSCS0R2	右開き用扉枠(右)	1
	右開き用扉枠(左)	1
パネルセットB 左開き用 DSCS0L2	左開き用扉枠(右)	1
	左開き用扉枠(左)	1
前パネル・庇取付ねじセット	超低頭ねじ M4×10	3

【庫内側から見た図】



【庫内側から見た図】

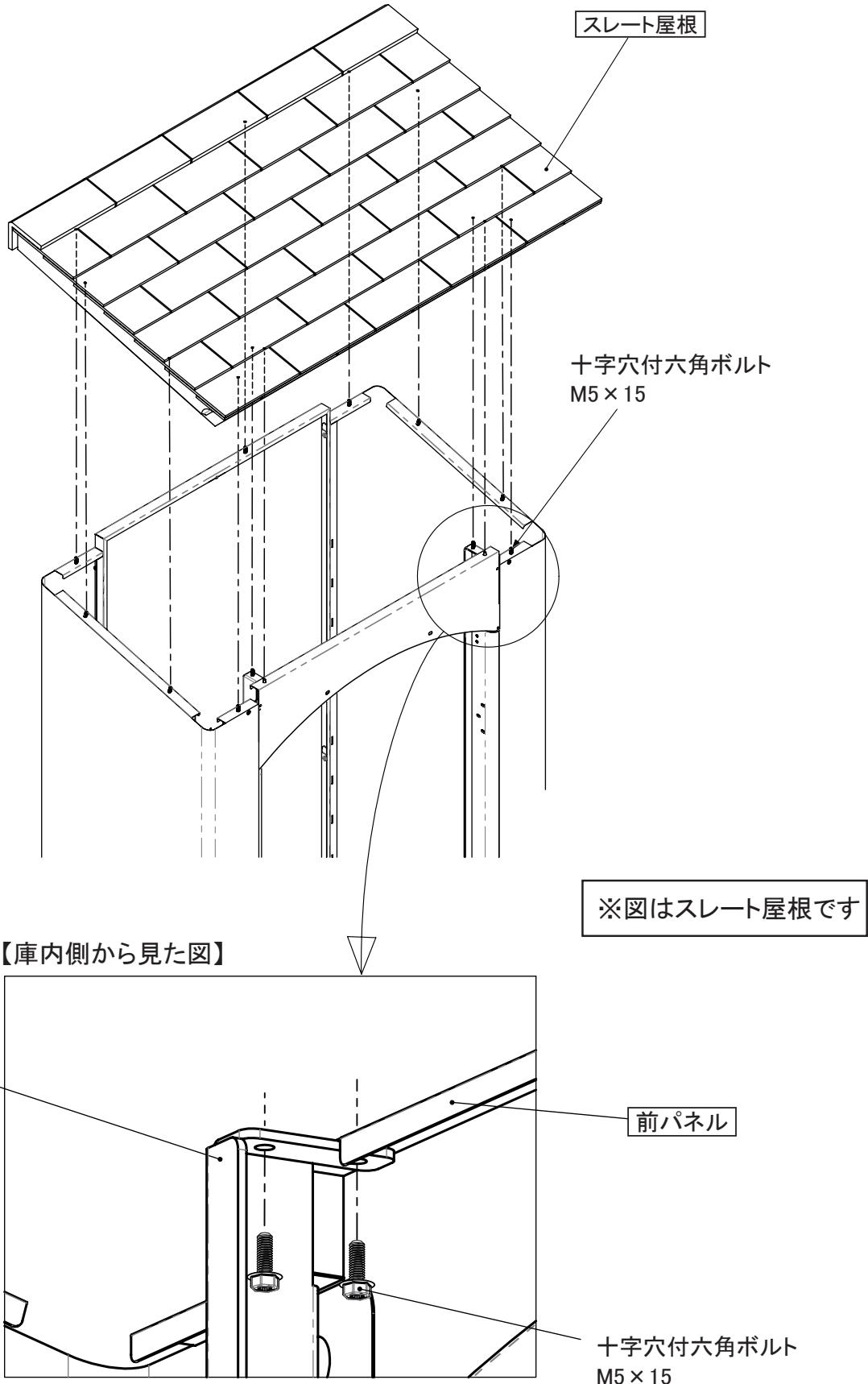


## 7

## 屋根を取り付けます。

(1) 屋根を本体にかぶせ、内側から十字穴付六角ボルトM5×15で固定します。

梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
スレート屋根セット	スレート屋根	1
屋根取付ねじセット	十字穴付六角ボルト M5×15	13



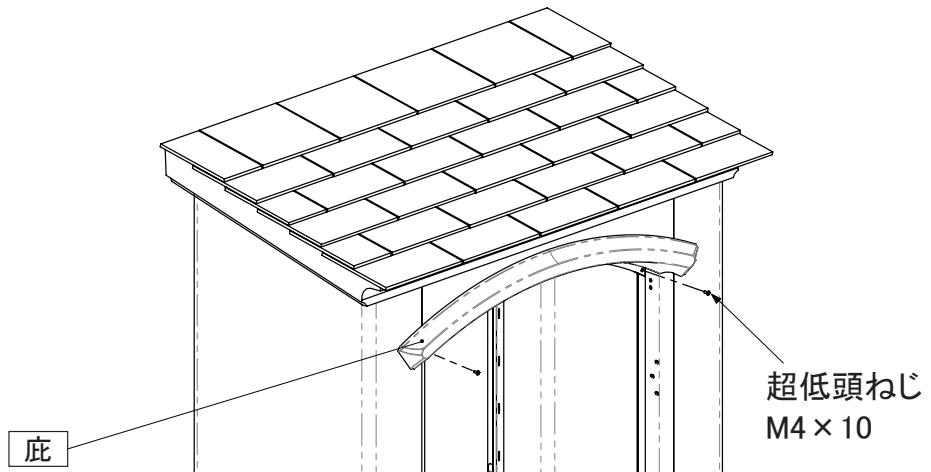
## 8 底を取り付けます。

(1) 6で仮止めした超低頭ねじM4×10を一度外して、底を前からかぶせます。

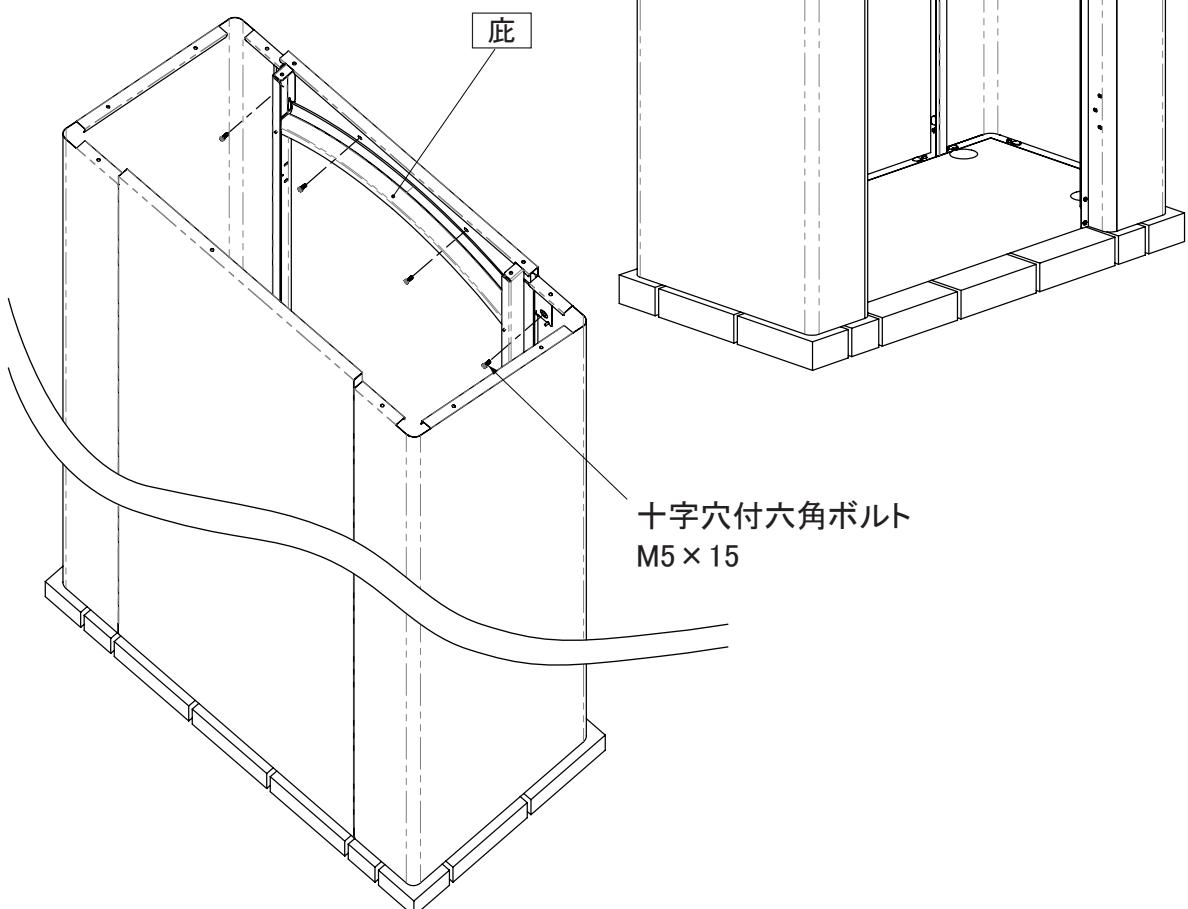
再度超低頭ねじM4×10で上から固定します。

(2) 次に庫内側から十字穴付六角ボルトM5×15で底を固定します。

梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
スレート屋根セット	底	1
前パネル・底取付ねじセット	十字穴付六角ボルト M5×15	4



【上側から見た図】

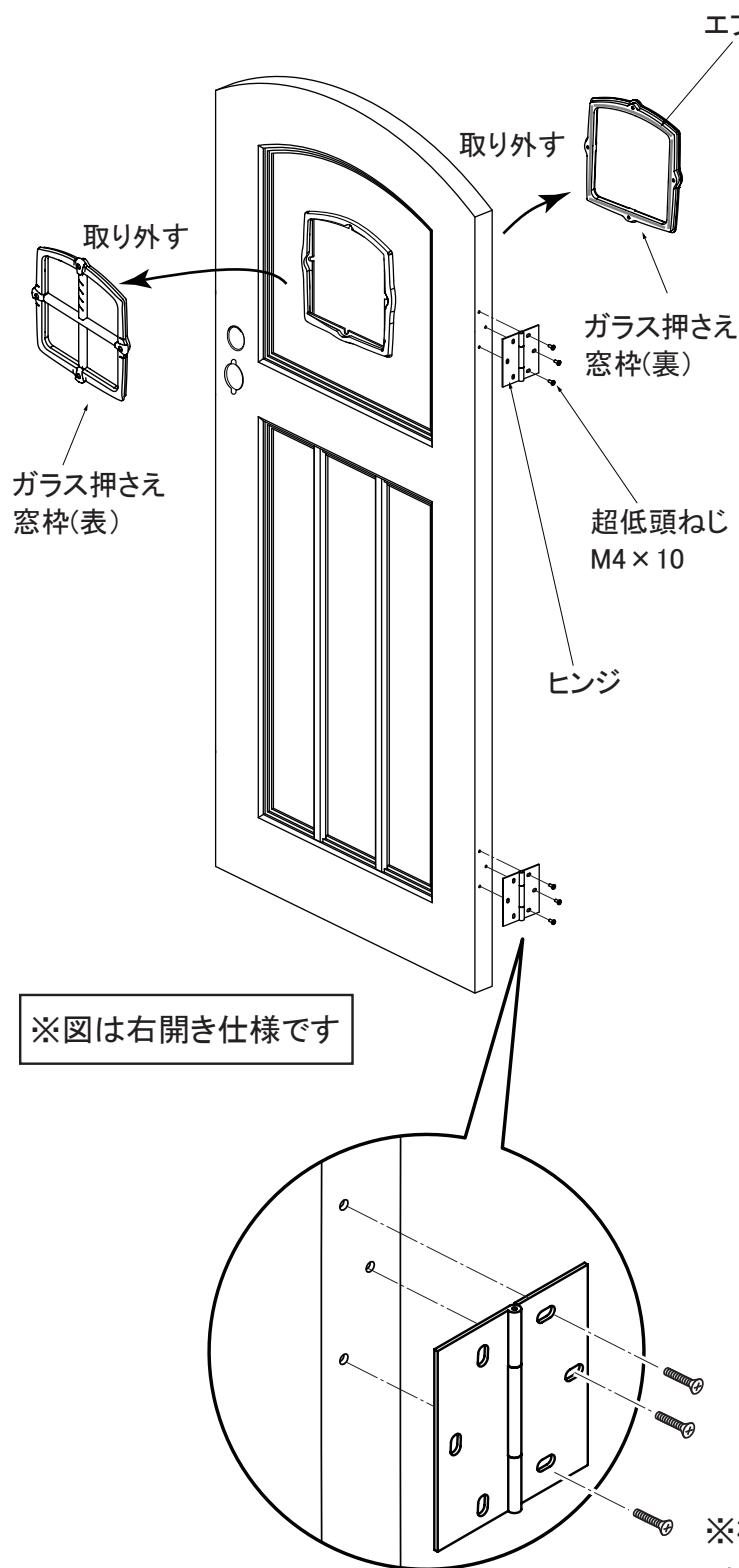


## 9 扉に部品を取り付けます。

(1) 扉にヒンジを取り付けます。また、ガラス押さえ窓枠を一旦取り外しておきます。

梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
ヒンジセット (ホワイト/ブラック)	ヒンジ	2
	超低頭ねじ M4×10 (白/黒)	6

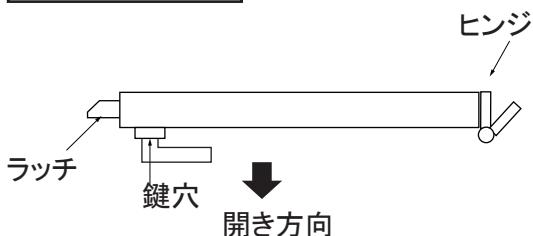
※仮止め用のネジは使用しません



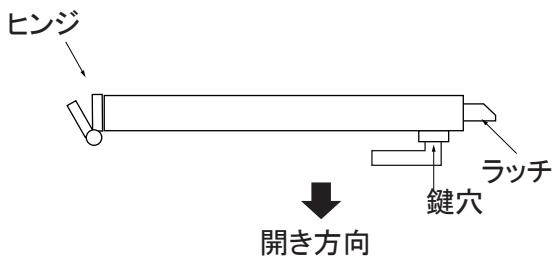
!  
ハンドルの右勝手/左勝手と  
開き方向によって、ヒンジの  
取付け方向が変わります。

※以下は、扉を上から見た図です

右勝手の場合



左勝手の場合



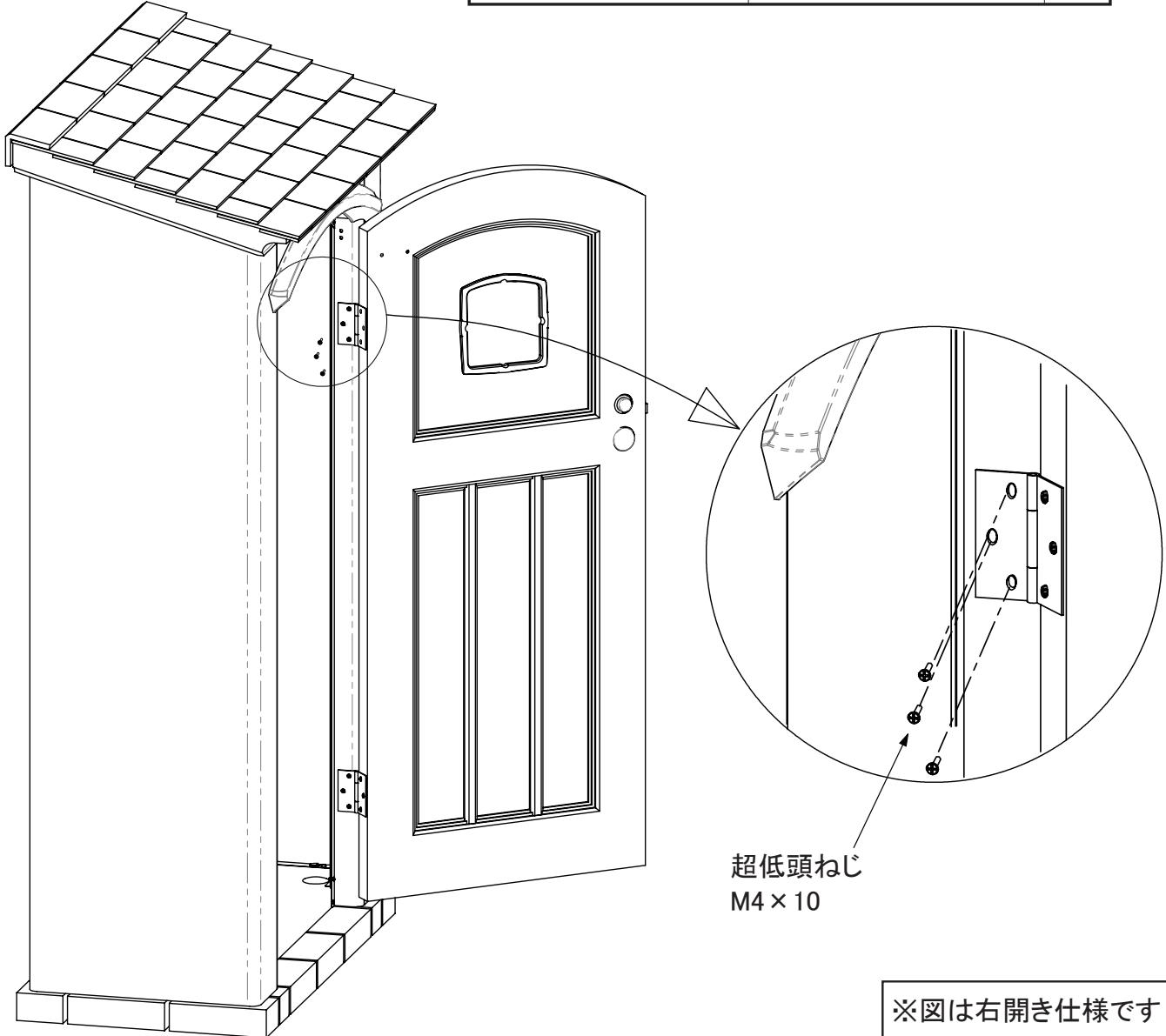
電動ドライバーは使用しないでください

※横向きの長穴が開いて  
いる方を扉に固定します。

# 10扉を取り付けます。

(1)扉を本体に超低頭ねじM4×10で固定します。

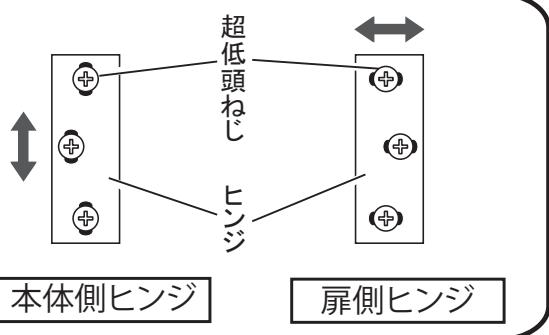
梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
扉セットA(右)/(左) または扉セットB(右)/(左)	扉	1
ヒンジセット (ホワイト/ブラック)	超低頭ねじ M4×10	6



**!** 電動ドライバーは使用しないでください。

## \*扉の調整

扉の上下や前後の調整は  
ヒンジの長穴を利用して調整してください。



# 11 錠・ハンドルと窓枠とガラスを取り付けます。

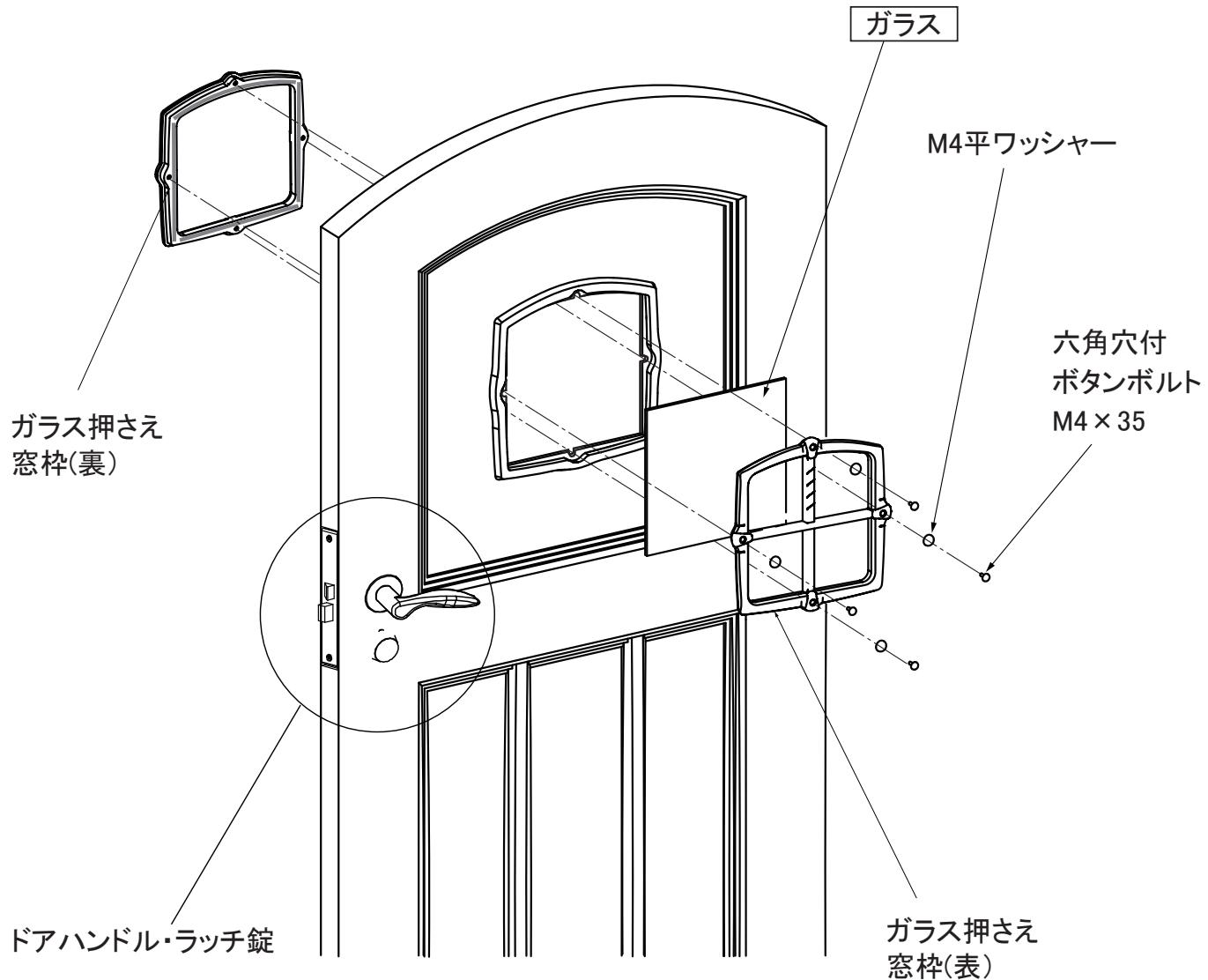
(1)錠・ハンドルセットに同梱されている説明書に従い、扉にドアハンドルとラッチ錠を取付けます。

梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
右開きの場合	扉（右開き用）	1
	ドアハンドルセット 右開き用（白／黒）	1

梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
左開きの場合	扉（左開き用）	1
	ドアハンドルセット 左開き用（白／黒）	1

(2)9の(2)で取り外したガラス押さえ窓枠を、間にガラスを挟んで表側から六角穴付ボタンボルトM4×35で再度取り付けます。

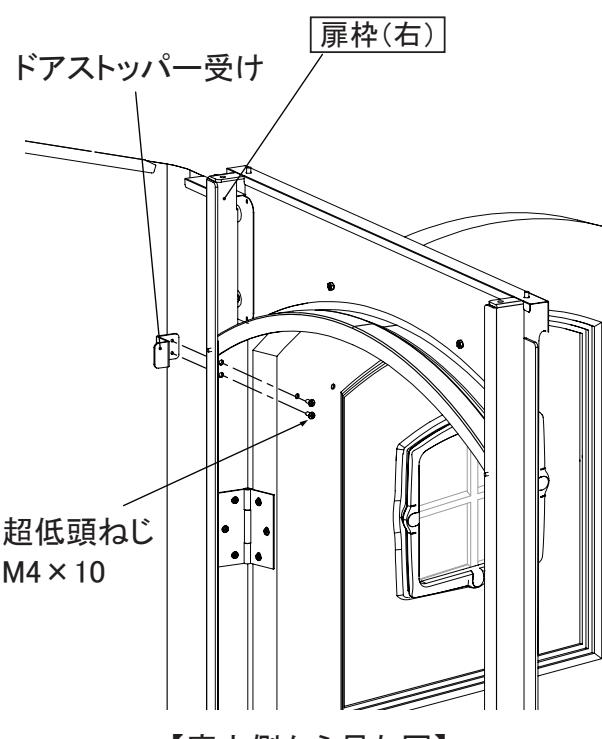
梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
ガラス梱包完成品	ガラス	1
窓枠取付ねじセット	六角穴付ボタンボルト M4×35（白）	4
白の窓枠の場合	M4平ワッシャー（白）	4
黒の窓枠の場合	六角穴付ボタンボルト M4×35（黒）	4
	M4平ワッシャー（黒）	4
	六角レンチ	1



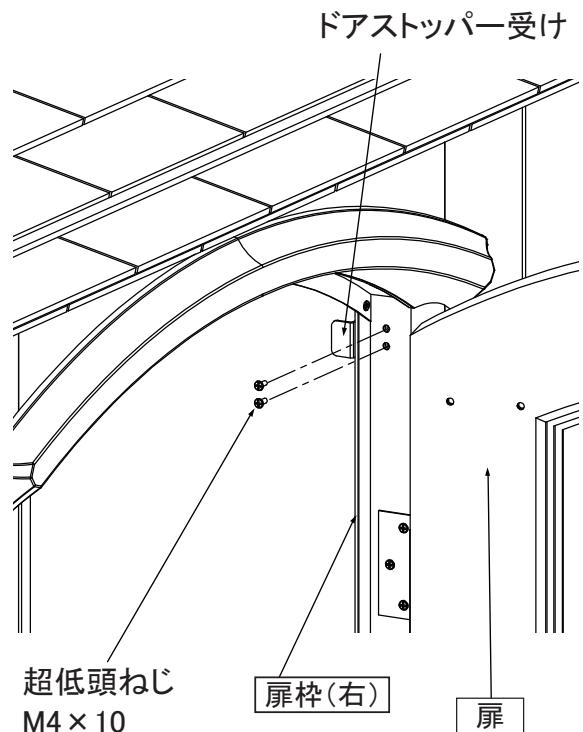
※図は右開き仕様です

## 12 ドアストッパー受けを取り付けます。

(1)ドアストッパー受けを内側から扉枠(右)、または(左)に固定します。

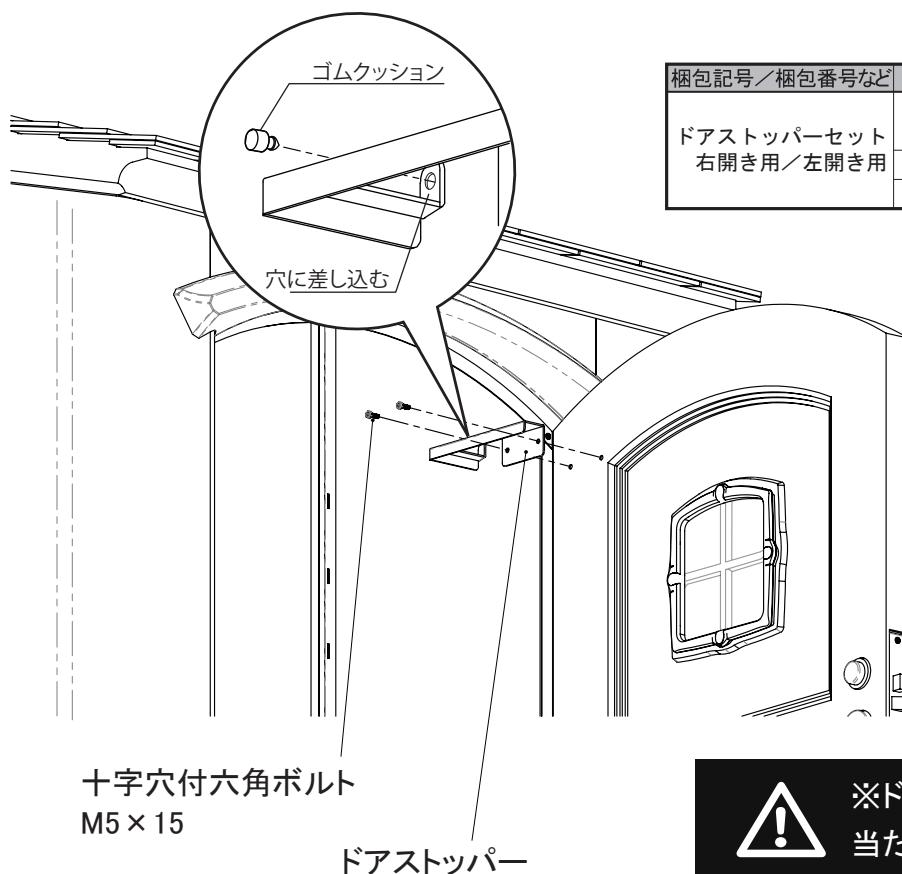


梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
ドアストッパー セット 右開き用／左開き用	ドアストッパー受け	1
	超低頭ねじ M4×10 白	2



## 13 ドアストッパーを取り付けます。

(1)ドアストッパーを扉の内側の穴に合わせ、十字穴付六角ボルトM5×15で固定します。



梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
ドアストッパー セット 右開き用／左開き用	ドアストッパー	1
	十字穴付六角ボルト M5×15	2
	ゴムクッション	1

※図は右開き仕様です

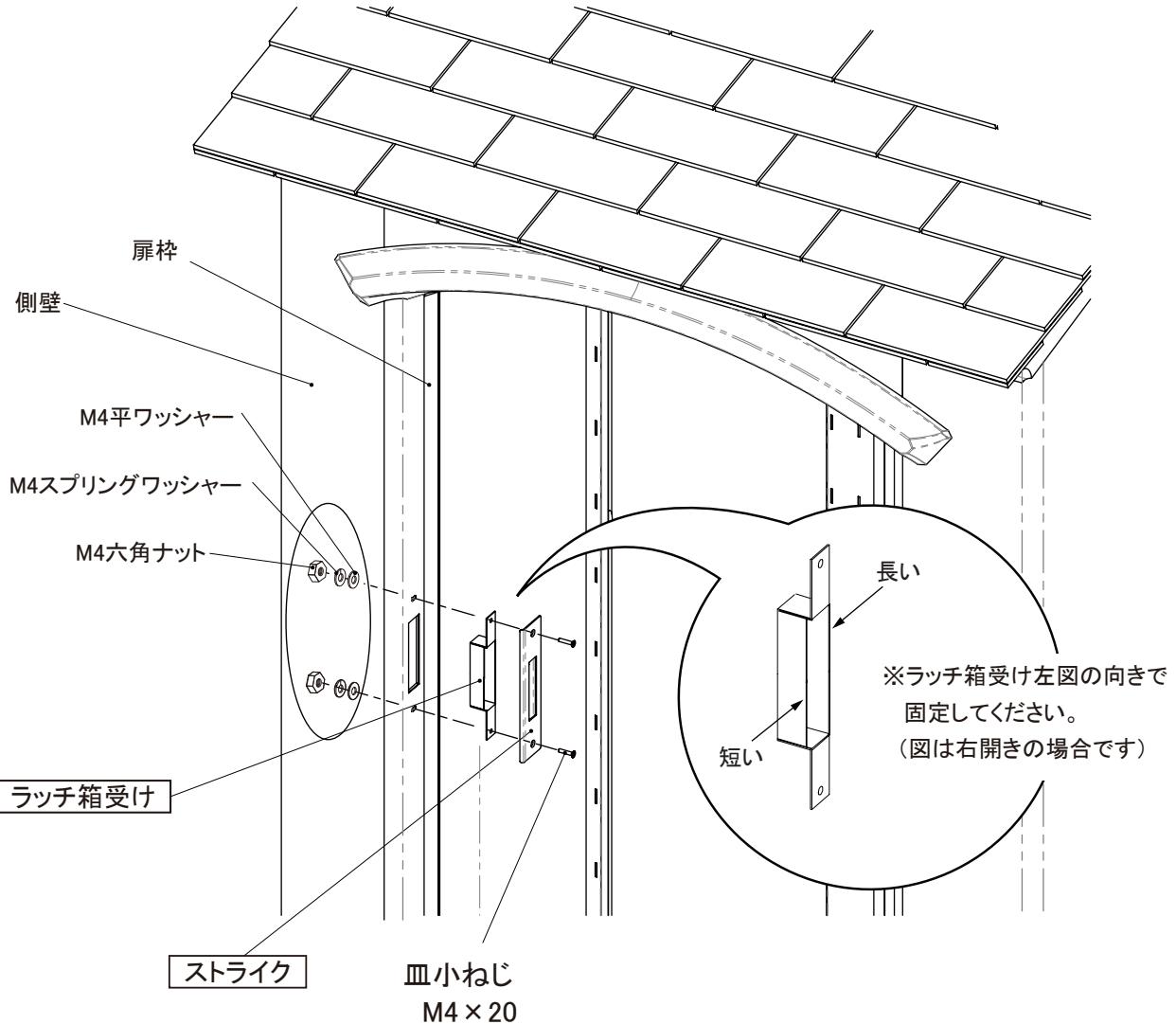


※ドアストッパーと受けの  
当たり具合を調整してください。

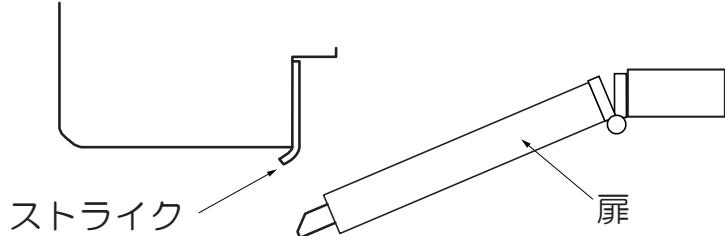
## 14 ラッチ箱受けとストライクを取り付けます。

(1) ラッチ箱受けを外側からかぶせ、側壁とストライクの穴と合わせて皿小ねじで固定します。

梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
ラッチ箱受け座セット	ラッチ箱受け	1
	ストライク	1
	皿小ねじ M4×20	2
	M4平ワッシャー	2
	M4スプリングワッシャー	2
	M4六角ナット	2



※ストライクの折り曲げがある方を外側に向けて  
取り付けてください。  
開閉時にラッチに当たるように取付けてください。



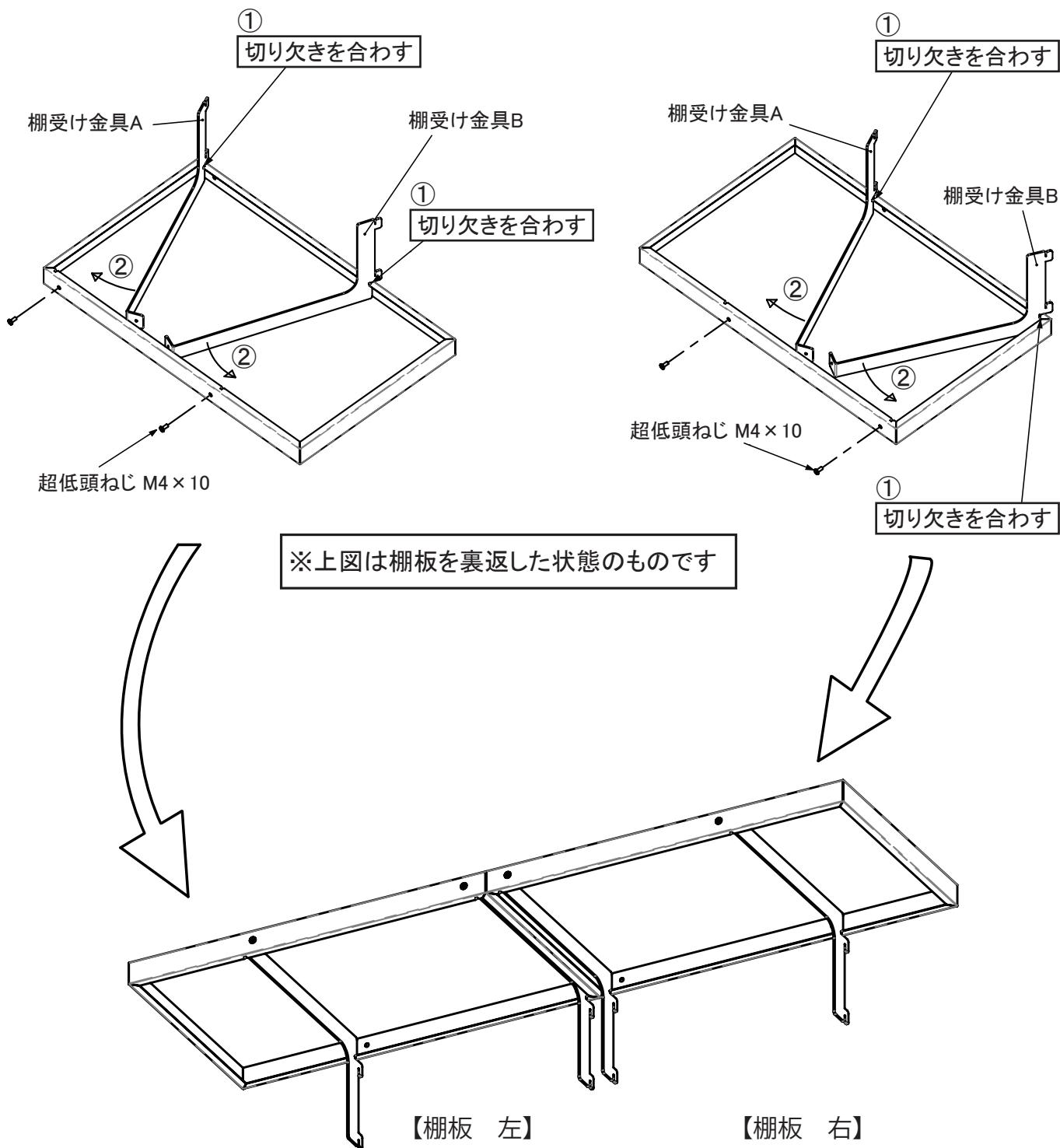
電動ドライバーは使用しないでください。

## 棚板の取付方法

### 15 棚板を組立てます。

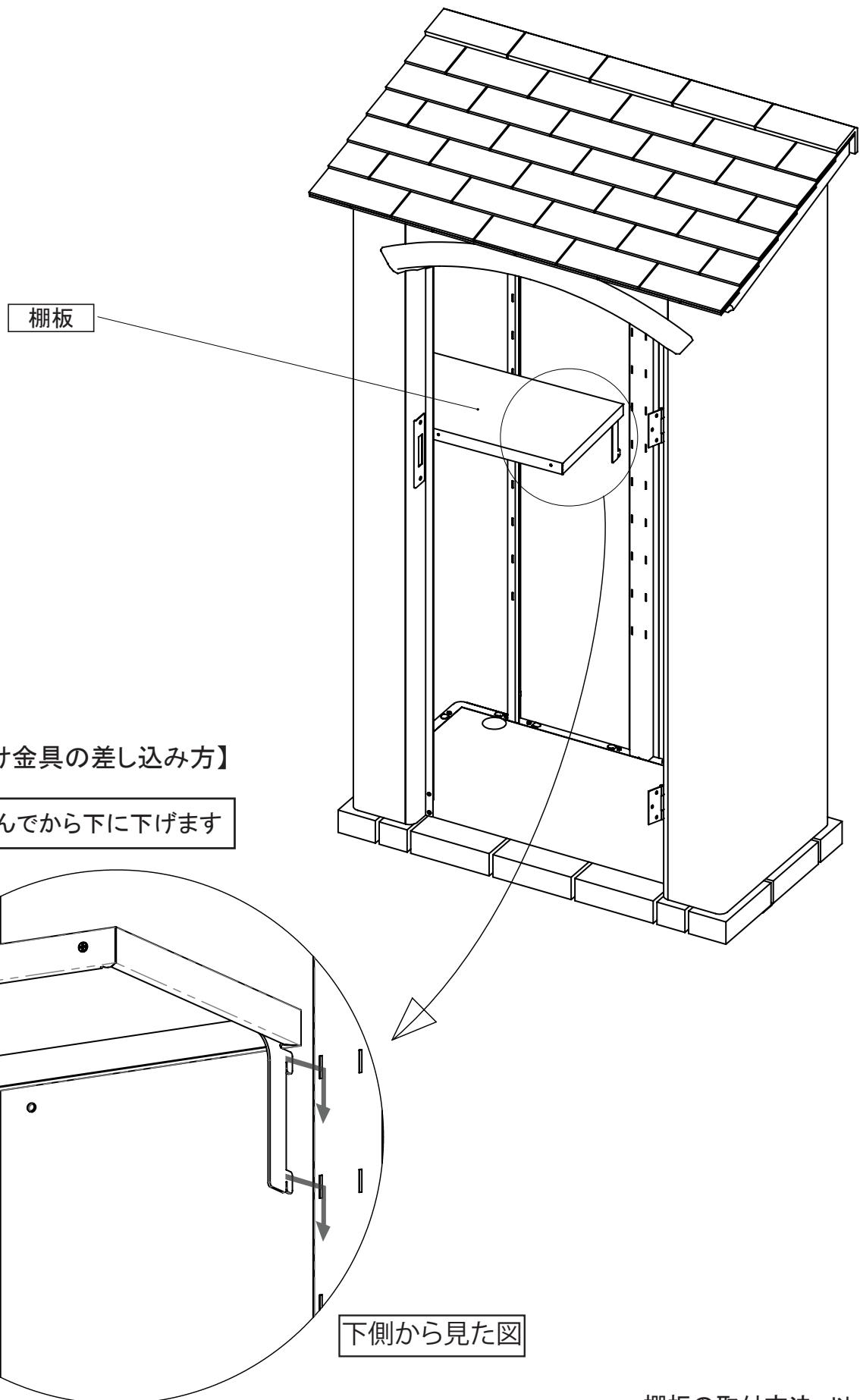
- (1) 棚板に棚受け金具を取付けます。
- (2) 棚板の側面の穴と棚受け金具の穴とを下図の①、②の順で合わせ、外側から超低頭ねじM4×10で固定します。

梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
パネルセットA	棚板	4
	棚受け金具A	4
棚受け金具セット	棚受け金具B	4
	超低頭ねじ M4×10	8



## 16 棚板を取り付けます。

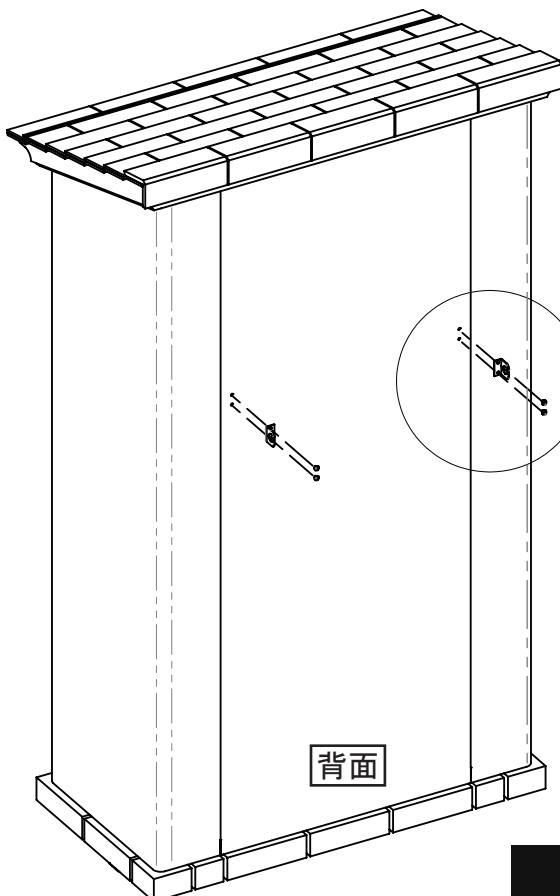
(1)棚板受け金具を奥壁の穴に差し込みます。



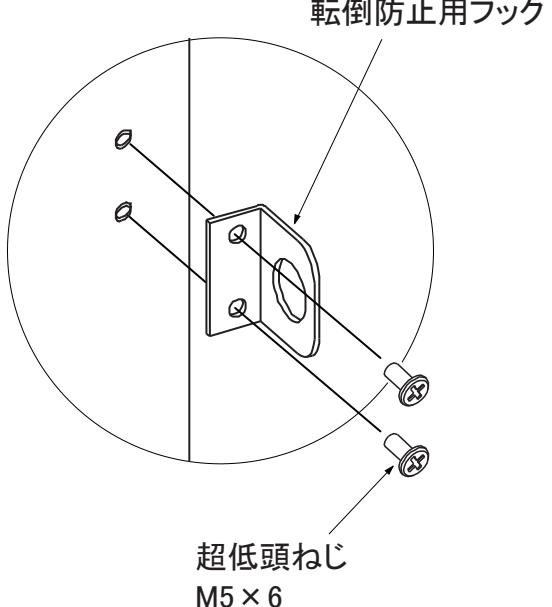
棚板の取付方法 以上

## 17 転倒防止用フックを取り付けます。

(1)背面から転倒防止用フックを穴に合わせ、超低頭ねじM5×6で固定します。



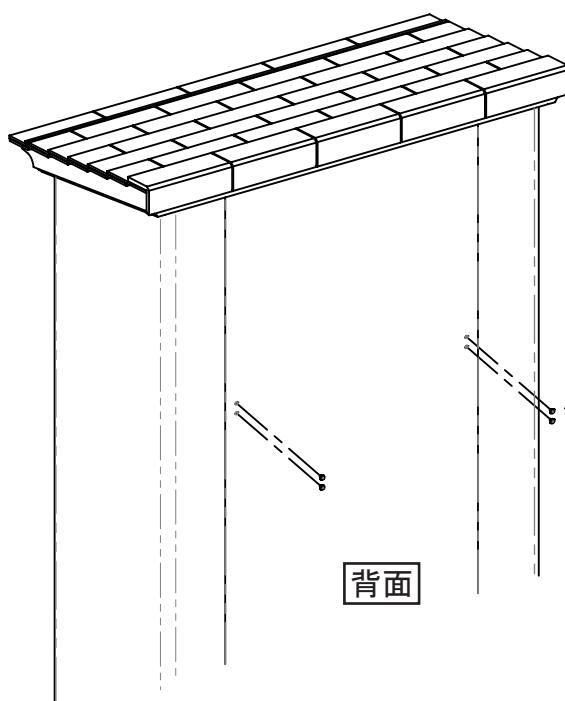
梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
フックセット	転倒防止用フック	2
	超低頭ねじ M5×6	4



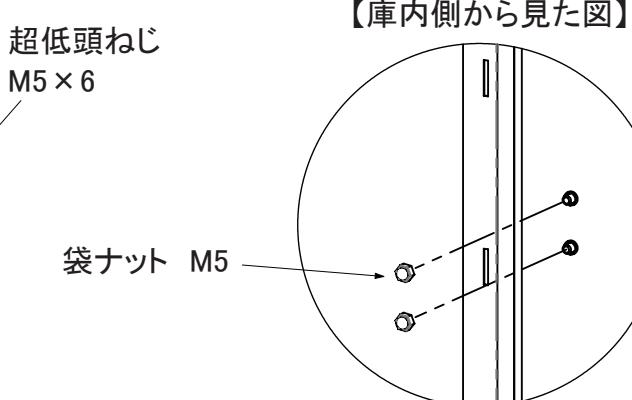
※ワイヤー等を転倒防止用フックにつなぎ、  
本体が倒れないように家屋等に固定してください。

### 【転倒防止用フックを取り付けない場合】

アンカーと転倒防止用フックとの併用をお薦めしておりますが、転倒防止用フックを取り付けない場合は、超低頭ねじM5×6で穴を塞ぎ、内側から袋ナットM5を締めます。



梱包記号／梱包番号など	部品名称	数量
フックセット	超低頭ねじ M5×6	4
	袋ナット M5	4







## 工事店様へ

- 改造、変更はしないでください。
- 組立て終了後、ねじ類の締まり具合を確認してください。
- 組立て終了後、組立説明書、取扱説明書は御施工様にお渡しください。

## 御施工様へ

- 普段のお手入れは濡らした布でお拭きください。
- 汚れがひどい場合は中性洗剤を薄めて使用し、洗剤が残らないように拭き取ってください。
- シンナー、ベンジン等の溶剤のご使用は、絶対にお止めください。塗装に影響が出る恐れがあります。
- この製品はFRP 部品を使用しています。廃棄する場合、地方自治体の定める方法で処理してください。
- 法定の焼却設備で焼却すれば、ダイオキシンなどの環境汚染物は発生しません。  
小型焼却炉などでの自家焼却処理は避けてください。



〒601-8317 京都市南区吉祥院新田式ノ段町45  
TEL 075-681-2891 FAX 075-662-1190  
ディーズガーデン 株式会社 傳來工房

DSCS-IM1  
2020.01A